

臨床研究における研究対象者等への通知又は公開事項

研究課題	解決構築アプローチの技法を活かした事例報告
試料・情報の収集・利用 目的	相談内容の紹介
試料・情報の収集・利用 方法	☐ カルテ閲覧 ☐ アンケート ☒ 聞き取り ☐ 侵襲的方法 ☐ その他()
試料・情報の収集源	☐ カルテ ☒ カルテ以外() ☐ 人体から取得された試料 (血液、尿、組織、標本、その他)
利用し、又は提供する 試料・情報の項目	☐ カルテ情報 (病歴、看護記録、処方歴、検査結果、その他) ☐ アンケート内容 ☒ 聞き取り内容 ☐ その他()
提供方法(ある場合)	☐ 郵送 ☒ 電子媒体 ☐ その他()
利用する者の範囲	☐ 院内のみ ☒ 院外の参加者あり ☐ 提供先() ☐ リンク先()
試料・情報の管理につ いて責任を有する者	所属; 医療福祉相談部 職名; 医療福祉相談部部長 氏名; 尾上雅彦
利用又は他の研究機関 への提供を拒否できる 機会	☒ 保障 ☐ 保障不可能 ☐ 未定
研究対象者又は代理人 の求めの受付方法	☐ 郵送 ☐ メール ☐ ホームページの指定フォーム入力 ☐ 病院受付 ☒ 電話 ☐ その他()
研究の資金源	資金を要しない
研究に係る利益相反の 状況	利益相反はない
個人の収益などの有無	無